

# 牧場夫妻の第一子 キミに祝福あれ!



2015年、東京から北海道十勝にご夫婦で移住、転職された琢朗さんご夫妻。  
お2人とも、道内農業大手ノベルズグループで活躍され、昨年11月に第一子のご長女が誕生。  
産休中の奥様は、復職をご希望ですが、予定は未定。私生活も、仕事も、充実の毎日です。

東京の食品会社時代は、営業として多忙な日々。自分の時間をもてない状況だった琢朗さん(30歳)。九州で肉牛の繁殖農家を営んでいたお爺様の影響で、生産者を夢見ていました。  
現在の仕事は、仔牛の育成ステージのうち、離乳後の仔牛の管理。仔牛を市場にもっていく姿に仕上げるのが仕事。「生命と向き合い、責任重大ではありますが、さすが、日々、仔牛が変化していく姿にやりがいを感じます」  
昨年11月、奥様(30歳)との間に待望の第一子。「妻に怒られそうですが、お乳をのみたくない時の表情など、子供と仔牛はリンクするところも(笑)。子供ができて、今は良い意味で時間にはシビアに、生活は規則正しくなりました。仕事の方も今まで以上に効率を求めるようになりましたね」  
お2人の住む十勝の町は、子育て支援制度が充実。最近では、地域の親子の交流コミュニティに通い始めた奥様。「豊かな自然の中で、子供にはのびのびと育てほしいですね。ちなみに保育所も無料です(笑)」と琢朗さん。夢は、海外での牧場運営。ノベルズグループなら、いつか叶うがします。



第一子を抱き牧場を訪れた奥様と仔牛にミルクを与える琢朗さん(左)



東京で勤めていた頃のお2人

北海道十勝を拠点に10カ所の牧場を経営するノベルズグループの主要8社では、2018年に107人の正社員を採用しました。中途が80人、新卒は27人。ご夫婦で牧場に転入されたのは3組。急成長中のグループでは、2019年の採用目標はさらに114人。すでに4月までに47人が入社され、グループの役員・社員総数は411人となり、平均年齢は36.5歳。2018年のグループ総売上高は173億円で、10年連続の増収を達成。2018年には「とち農薬ツアー」を初めて企画し、東京や大阪で12回の事前説明会を開催し73人が、「とち農薬ツアー」は6回開催し31人が、それぞれ参加されました。グループで飼育する牛の頭数は、全国でもトップクラスの25,926頭(2019年3月末)で、牧場の多くは十勝エリアに立地し、社員や家族は近郊市町村に居住。社宅や寮は計250戸で新築物件を中心に戸数増を計画中。福利厚生や待遇を改善する働き方改革を推進しており、2017年には、経産省の「新・ダイバーシティ経営企業100選」に農業分野で初めて選定されています。

令和元年 ホンキの移住・転職をお考えの方をご招待!  
とち農薬ツアー

2泊3日で北海道十勝へ! 交通費、宿泊費は無料! 中途採用応募の方が対象です。  
【事前説明会@東京】①6月6・7・8・9日 ②7月4・5・6・7日、ノベルズ東京事務所(赤坂)  
【事前説明会@札幌】①6月15日 ②7月13日、ACU-A (JR札幌駅から徒歩5分)

ぜひ、事前説明会にご参加ください

ノベルズ 採用

検索

株式会社ノベルズ 北海道河東郡上士幌町上士幌東3線259 TEL:0155-22-2918 中途採用担当:福地(ふくち)/新卒採用担当:神田(こうだ)

